

【とき】
12月15日(日) 9:45~16:00
【ところ】
なかのZEROホール



発 行 所
 東京土建一般労働組合
 主 婦 の 会 教 宣 部
 〒169-0074
 新宿区北新宿1-8-16
 電 話 (5332)3971
 F A X (5332)3972
 発行責任者 小野 房子

またまた

私たちやりました!

給食無償化 実現



組合で取り組んだ署名を提出

【北千葉理恵】北支部主婦の会では昨年寒
現させた「北区小中学
校就学援助前倒し支
給」運動に続き、子育
て世代の要求運動とし
て取り組んできた「北
区小中学校第三子以降
給食無償化」が実現す
ることになりました
(2020年10月より
実施予定)。

学校給食費第三子以降無償化の運動は会員の要望により2016年からスタートしました。運動をスタートした頃は教育委員会や教育長と懇談しても「箸にも棒にもかからない」

2016年から
スタート

制度内容としては① 学校給食費について北区小中学校第三子以降は無償、②第二子については半額負担、③所得制限はない、④保育園の給食費無償、⑤私立幼稚園は低所得者（年収360万円未満）及び第三子以降の給食費無償となる予定です。

状態で「ぜったいに実現しないね」とあきらめモードからはじまりました。しかし、だから「要求運動は明るく続けていこう」と提案があり、その後みんなで励まし合いながら運動をつづけました。

北支部主婦の会では要求実現に向け「北区議

会に陳情を提出」「陳情についてわたくしが陳情者の趣旨説明を議会で言う」「3000

団結する
主婦の会

筆を超える署名運動を
組合で取組む」「年間
数回実施する教育委員
会や区議会議員、区長
との懇談では粘り強く
要望」などありとあら
ゆる運動に取り組み、
要求実現となりました。

主婦の会では「本制度は広く北区ファミリー世帯に波及する」ものなので制度内容を宣傳していくこととします。



3月におこなった国会見学&議員懇談

**主婦の会2019年度
秋の会員拡大最終到達**

	支 部 名	会 員 拡 大		組 合 員 拡 大	
		目 標	到 達	目 標	到 達
東部B	足 立	14	☆ 21	31	15
	荒 川	8	☆ 10	8	5
	葛 飾	14	☆ 14	16	☆ 22
	文 京	5	☆ 5	4	2
	台 東	4	☆ 4	6	1
江東B	墨 田	8	☆ 8	10	☆ 31
	江 東	15	☆ 21	13	☆ 24
	江 戸 川	9	☆ 52	32	☆ 47
城北B	板 橋	25	☆ 50	18	☆ 39
	豊 島	12	☆ 17	8	☆ 37
	北	13	☆ 15	11	☆ 19
	練 馬	42	☆ 58	25	☆ 38
南部B	港	3	0	5	0
	品 川	8	☆ 18	8	☆ 13
	大 田	14	☆ 20	17	☆ 21
西部B	目 黒	14	☆ 20	8	☆ 10
	渋 谷	14	6	11	2
	世 田 谷	8	☆ 35	18	☆ 76
	新 宿				
	中 野	26	☆ 27	17	☆ 19
	杉 並	16	☆ 25	12	☆ 19
多摩東B	三 鷹 武 蔵 野	11	☆ 11	8	☆ 9
	狛 江	5	☆ 5	6	2
	調 布	12	2	10	2
多摩西B	多 摩 西 部	9	☆ 15	14	☆ 18
	西 多 摩	18	☆ 26	14	☆ 16
	小金井国分寺	8	☆ 9	5	☆ 10
	府 中 国 立	13	☆ 17	10	☆ 12
多摩南B	八 王 子	9	☆ 10	8	☆ 11
	日 野	4	☆ 6	9	3
	多摩・稲城	6	☆ 10	8	0
	町 田	15	7	10	☆ 17
多摩北B	小平東村山	17	10	10	5
	清 瀬 久 留 米	8	1	6	0
	西 東 京	8	☆ 9	7	5
	村 山 大 和	11	☆ 14	7	☆ 7
	合 計	426	☆ 578	410	☆ 557

城北ブロック学習会

身近な消費税の問題を学ぶ



拡大目標達成に向け意志統一

【豊島 山本明美】10月16日13時より練馬支部会館にて、城北ブロック学習会が開催されました。参加者は全体で128人でした。

本部専従常任中執の渡辺睦さんに講師をしていただき、「消費税と今後の税制問題」さらなる増税阻止、国民を幸福にする税制の確立を」の講題で学習しました。

消費税の税率引き上げは、法人税減税の財源づくりだったとも言えます。増税をくつがえす手段は組合に要請し、地域での共同を広げて運動していく事が大切だと学びました。

その後、各支部ごとに拡大の後半に向かって、目標達成・超過へと最後までがんばろうとする意志を確認し合い決意表明をしました。

主婦の会3目標達成！
本部会員拡大基準目標達成29支部

分会とともに前進!!

【組織部長 小野瀬 有香】月間中は大型台風が相次ぎました。被害にあわれた皆様には改めてお見舞い申し上げます。さて、2ヶ月間にわたる秋の会員拡大組織強化月間たいへんお疲れさまでした。皆様のご奮闘により本部主婦の会として3目標を達成させることができました。秋の月間では「支部副委員長さんと共に全分会訪問をした」「後継者対策部主催の夏の行事に参加していたご家族を対象とし、後継者対策部長と担当役員さんと一緒に後日加入の声掛けをして加入に繋げた」「分会役員さんたちの茶話会を初めて開催した」「周年行事参加の呼びかけ」「2～3年前より加入の声を掛けてきた方が加入してくれた」。また、主婦の会企画行事に興味を持ち自ら加入してくれたとの報告もあります。そして「事業所の

うちわのダルマに顔目は入りましたか？

行動を行って声掛けをした」など、事業所訪問行動についても、少しずつ主婦の会の参加が増えていきます。

主婦の会には「家族ぐるみの運動」「女性としての要求」があります。これからの時期クリスマス会、忘年会などを企画している支部が多くあると思います。ぜひ、新加入者の方に参加を促し仲間の繋がりを含め、元気で明るい主婦の会づくりに向けこれからも共にがんばりましょう。



うちわのダルマに両目は入りましたか？

多摩南ブロック 子どもフェスで大盛況

【多摩・稲城 田村藤子】9月23日大田沢青少年センターにて多摩南ブロック(町田、ハーン、おみくじと大変王子、日野、多摩・稲城4支部)主婦の会主催「子どもフェス」を開催、全体で58人(うち子ども19人)の参加となりました。当日は、けのイベントに色々アイデアを出し合ってた「子どもフェス」になりました。

初参加となった組合員さんのご一家も、「是非また参加したい」とここに顔で帰宅され、準備した各支部役員もうれしくなる一日となりました。



流し素麺は大盛況

が、子供たちのにぎやかな声で明るく、楽しいイベントとなりました。

流しそうめんからチヂミ、タピ

他支部の要求運動に感銘

2019主婦の会活動者会議



黒木専従常任中執による講演

【練馬 坂本美子】午前の講演は組合員向けのように感じましたが、北支部の支部独自に子育て世代要求運動等を



高橋会長の挨拶

主婦の会の役割を学ぶ

府中国立支部活動者会議

【府中国立 主婦の会 活動者会議に参加者35人 9月10日(火)に支部(うち来賓4人、担当会館で府中国立支部活 書記1人)で行いました。

午前中は、担当書記による「組合の組織と役割、主婦の会の組織と役割」という学習会を開催しました。支部の四役、常任委員、執行委員が担っていること、分会役員がやっていることをわかりやすく説明してもらいました。また、主婦の会の支部四役と専門部の役割や担当していることも説明

知らないことがまだまだある 省庁マスコミ要請行動

【世田谷 松下京子】10月24日、参議院議員会館にてマスコミ要請行動に四役・常任10人で参加しました。台風15号・19号の被害にあい、知っているだけで68人の方が救助された話と災害救助法ができたことを話してくださいました。



厚労省へ要請

知らない事がまだまだたくさんあると思います。ホームページで運用状況が見られるとの事なので皆さんも閲覧してください。

荒川分会

【荒川 鈴木裕子】荒川支部の分会は10分会あります。しっかり活動している分会主婦の会はありませんが、中でも荒川分会は組合員の皆さんと一緒に色々な活動やイベントに参加させて頂いています。

分会紹介 私たちこんなところで がんばってます ③7

春には南千住にある汐入公園でのバーベキューです。早朝から、下準備をして総勢30人くらいでお肉や魚介類などを焼いて盛り上がり

夏には東京湾の納涼船です。19時からの乗船ですが分会の皆さんが16時ぐらいからよい席を取るために並んでくれます。素敵な夜景と飲み放題と美味しい料理を愉しんでいます。最近では若い仲間も参加してくれています。

冬には餅つき大会をします。前日から餅米を洗い大きなバケツにセットします。私たちザ・レディース荒川の会員はけんちゃん汁を作ります。やはり、前日からの下ごしらえが重要です。里いもや野菜などを準備します。冬は寒いのでけんちゃん汁はとても喜ばれます。当日、ついた餅の仕分けも私たち女性の仕事です。餅つきには力のある後継者も呼び込んで、力強い餅つきに歓声があがります。分会の皆さんとの交流が、日頃の組合活動に対して協力的に参加してくれるきっかけになっています。



分会での交流が日頃の組合活動のきっかけに

【狛江 知見恵実子】狛江駅北口を出ると、左手に森が見える。線路時の一面は弁財天池緑地保全地区に指定された森で、その先が泉龍寺の境内になる。江戸名所図会によると駅



古刹の佇まいを見せる山門・二層式鐘楼

18世紀ころには小授け・安産・子育ての信仰として、子安地藏尊が江戸市中はもとより近郷近在に講中が由来、木造の地藏尊が家々を一夜ずつ巡る行事が戦前まで続きました。せみ時雨の夏・紅葉の秋、境内の散策をお勧めいたします。